



障害のある方が地域で安心して暮らし続けることができるよう、障害者総合支援法・児童福祉法に基づくサービスを提供しています。

■障害福祉サービス・障害児通所支援

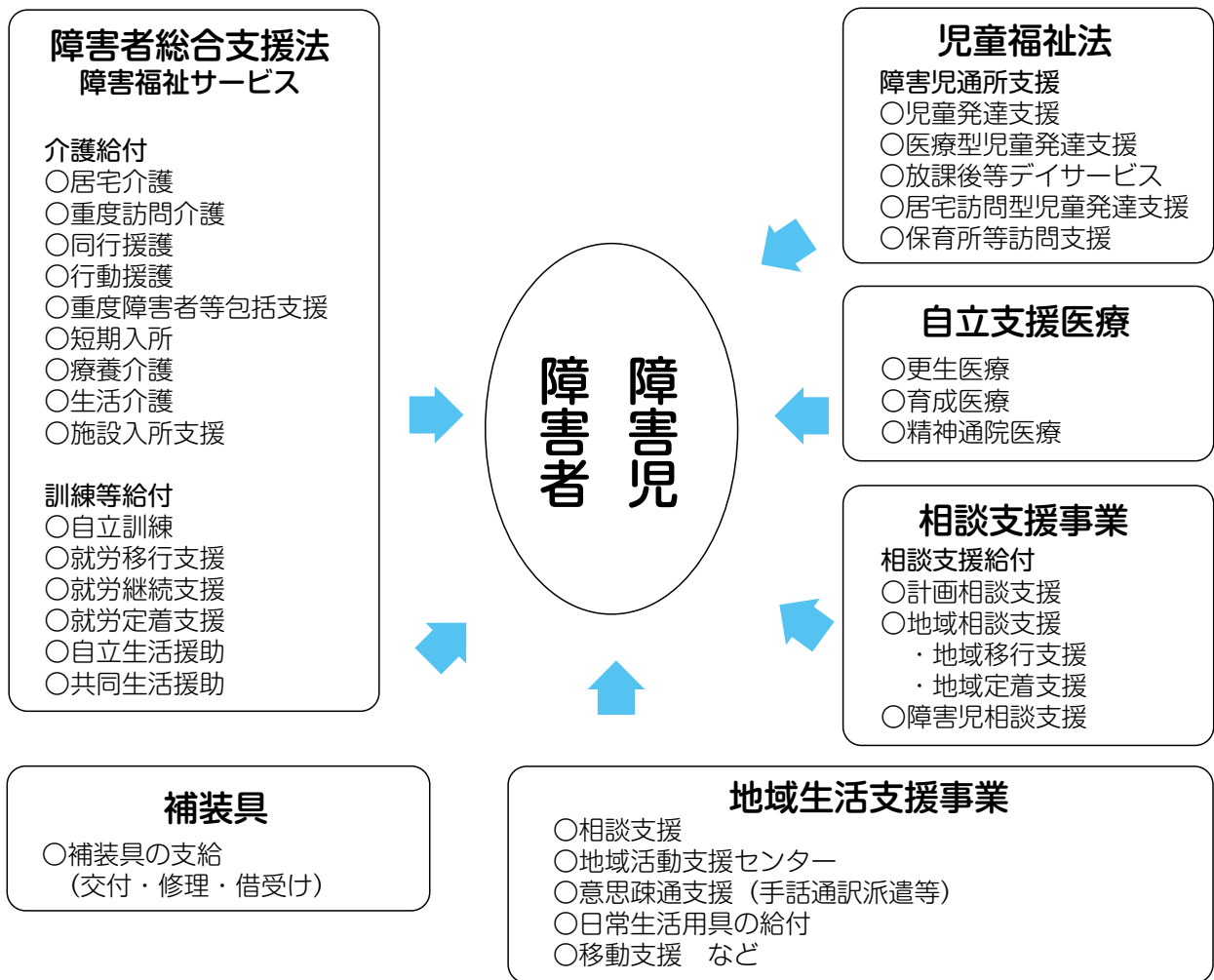
全国一律に提供されるサービスです。さまざまな調査や意見聴取を行い、個々の利用者ごとにサービスの支給内容が決定されます。

■地域生活支援事業

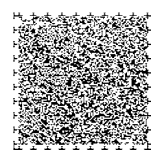
区が地域の状況を踏まえて実施するサービスです。サービスによって利用者や対象者が異なります。

■計画相談支援・障害児相談支援

障害福祉サービス・障害児通所支援の申請をした方へ計画相談支援・障害児相談支援が原則として行われます。



障害児入所支援（福祉型障害児入所施設、医療型障害児入所施設）の相談・申請の窓口は、児童相談所となります。



**■障害の対象となる「難病患者」の方の障害福祉サービスの利用について**

障害者総合支援法第4条第1項に定める対象疾病に罹患されている方は、身体障害者手帳の所持の有無に関わらず、所定の手続きのうえ必要と認められた障害福祉サービスの利用が可能になります。

●対象となる方

対象疾病（361疾病〈令和元年7月1日より〉 P.35-36参照）による障害がある方

●利用できるサービス

障害者（児）については、障害福祉サービス、相談支援、補装具及び地域生活支援事業。障害児については、障害児通所支援（児童福祉法による）。

問合せ先**難病についての相談窓口**

○品川保健センター（保健担当） 電話 3474-2903～4 FAX 3474-2034

○大井保健センター（保健担当） 電話 3772-2666 FAX 3772-2570

○荏原保健センター（保健担当） 電話 3788-7016 FAX 3788-7900

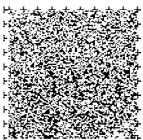
サービスの申請窓口

○障害者福祉課障害者相談支援担当 電話 5742-6711

名前

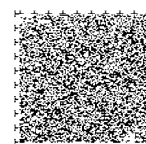


ありがとう



■対象疾病一覧

1	アイカルディ症候群	63	眼皮皸白皮症	125	コフィン・ローリー症候群
2	アイザックス症候群	64	偽性副甲状腺機能低下症	126	混合性結合組織病
3	IgA 腎症	65	ギャロウェイ・モフト症候群	127	鰓耳腎症候群
4	IgG4 関連疾患	66	急性壊死性脳症	128	再生不良性貧血
5	亜急性硬化性全脳炎	67	急性網膜壊死	129	サイトメガロウイルス角膜炎
6	アジソン病	68	球脊髄性筋萎縮症	130	再発性多発軟骨炎
7	アッシャー症候群	69	急速進行性糸球体腎炎	131	左心低形成症候群
8	アトピー性脊髄炎	70	強直性脊椎炎	132	サルコイドーシス
9	アペール症候群	71	巨細胞性動脈炎	133	三尖弁閉鎖症
10	アミロイドーシス	72	巨大静脈奇形（頸部口腔咽頭びまん性病変）	134	三頭筋欠損症
11	アラジール症候群	73	巨大動静脈奇形（頸部顔面又は四肢病変）	135	CFC 症候群
12	アルポート症候群	74	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	136	シェーグレン症候群
13	アレキサンダー病	75	巨大リンパ管奇形（頸部顔面病変）	137	色素性乾皮症
14	アンジェルマン症候群	76	筋萎縮性側索硬化症	138	自己食空胞性ミオパチー
15	アントレー・ビクスラー症候群	77	筋型糖原病	139	自己免疫性肝炎
16	イソ吉草酸血症	78	筋ジストロフィー	140	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症
17	一次性ネフローゼ症候群	79	クッシング病	141	自己免疫性溶血性貧血
18	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	80	クリオピリン関連周期熱症候群	142	四肢形成不全
19	1p36 欠失症候群	81	クリッパル・トレノネー・ウェーバー症候群	143	シトステロール血症
20	遺伝性自己炎症疾患	82	クルーゾン症候群	144	シトリン欠損症
21	遺伝性ジストニア	83	グルコーストランスポーター 1 欠損症	145	紫斑病性腎炎
22	遺伝性周期性四肢麻痺	84	グルタル酸血症 1 型	146	脂肪萎縮症
23	遺伝性肺炎	85	グルタル酸血症 2 型	147	若年性特発性関節炎
24	遺伝性鉄芽球形貧血	86	クロウ・深瀬症候群	148	若年性肺炎腫
25	ウィーバー症候群	87	クローン病	149	シャルコー・マリー・トゥース病
26	ウィリアムズ症候群	88	クロンカイト・カナダ症候群	150	重症筋無力症
27	ウィルソン病	89	痙攣重積型（二相性）急性脳症	151	修正大血管転位症
28	ウエスト症候群	90	結節性硬化症	152	ジュベール症候群関連疾患
29	ウェルナー症候群	91	結節性多発動脈炎	153	シュワルツ・ヤンベル症候群
30	ウォルフラム症候群	92	血栓性血小板減少性紫斑病	154	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症
31	ウルリッヒ病	93	限局性皮質異形成	155	神経細胞移動異常症
32	HTLV - 1 関連脊髄症	94	原発性局所多汗症	156	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症
33	ATR - X 症候群	95	原発性硬化性胆管炎	157	神経線維腫症
34	ADH 分泌異常症	96	原発性高脂血症	158	神経フェリチン症
35	エーラス・ダンロス症候群	97	原発性側索硬化症	159	神経有棘赤血球症
36	エプスタイン症候群	98	原発性胆汁性胆管炎	160	進行性核上性麻痺
37	エプスタイン病	99	原発性免疫不全症候群	161	進行性骨化性線維異形成症
38	エマヌエル症候群	100	顕微鏡の大腸炎	162	進行性多変性白質脳症
39	遠位型ミオパチー	101	顕微鏡的多発血管炎	163	進行性白質脳症
40	円錐角膜	102	高 IgD 症候群	164	進行性ミオクローヌステんかん
41	黄色靂帯骨化症	103	好酸球性消化管疾患	165	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症
42	黄斑ジストロフィー	104	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	166	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症
43	大田原症候群	105	好酸球性副鼻腔炎	167	スタージ・ウェーバー症候群
44	オクシピタル・ホーン症候群	106	抗糸球体基底膜腎炎	168	スティーヴンス・ジョンソン症候群
45	オスラー病	107	後縦靂帯骨化症	169	スミス・マガニス症候群
46	カーニー複合	108	甲状腺ホルモン不応症	170	スモン
47	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	109	拘束型心筋症	171	脆弱 X 症候群
48	潰瘍性大腸炎	110	高チロシン血症 1 型	172	脆弱 X 症候群関連疾患
49	下垂体前葉機能低下症	111	高チロシン血症 2 型	173	成人スチル病
50	家族性地中海熱	112	高チロシン血症 3 型	174	成長ホルモン分泌亢進症
51	家族性良性慢性天疱瘡	113	後天性赤芽球癆	175	脊髄空洞症
52	カナバン病	114	広範脊柱管狭窄症	176	脊髄小脳変性症（多系統萎縮症を除く。）
53	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群	115	膠様滴状角膜ジストロフィー	177	脊髄髄膜瘤
54	歌舞伎症候群	116	抗リン脂質抗体症候群	178	脊髄性筋萎縮症
55	ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	117	コケイン症候群	179	セピアプテリン還元酵素（SR）欠損症
56	カルニチン回路異常症	118	コストロ症候群	180	前眼部形成異常
57	加齢黄斑変性	119	骨形成不全症	181	全身性エリテマトーデス
58	肝型糖原病	120	骨髄異形成症候群	182	全身性強皮症
59	間質性膀胱炎（ハンナ型）	121	骨髄線維症	183	先天異常症候群
60	環状 20 番染色体症候群	122	ゴナドトロピン分泌亢進症	184	先天性横隔膜ヘルニア
61	関節リウマチ	123	5p 欠失症候群	185	先天性核上性球麻痺
62	完全大血管転位症	124	コフィン・シリス症候群	186	先天性気管狭窄症／先天性声門下狹窄症



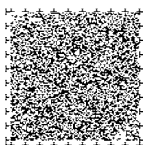


187	先天性魚鱗癬
188	先天性筋無力症候群
189	先天性グリコシルホスファチジルイノシトール (GPI) 欠損症
190	先天性三尖弁狭窄症
191	先天性腎性尿管症
192	先天性赤血球形成異常性貧血
193	先天性僧帽弁狭窄症
194	先天性大脳白質形成不全症
195	先天性肺静脈狭窄症
196	先天性風疹症候群
197	先天性副腎低形成症
198	先天性副腎皮質酵素欠損症
199	先天性ミオパチー
200	先天性無痛無汗症
201	先天性葉酸吸収不全
202	前頭側頭葉変性症
203	早期ミオクロニー脳症
204	総動脈幹遺残症
205	総排泄腔遺残
206	総排泄腔外反症
207	ソトス症候群
208	ダイヤモンド・ブラックファン貧血
209	第14番染色体父親性ダイソミー症候群
210	大脳皮質基底核変性症
211	大理石骨病
212	ダウン症候群
213	高安静脈炎
214	多系統萎縮症
215	タナトフォリック骨異形成症
216	多発血管炎性肉芽腫症
217	多発性硬化症／視神経脊髄炎
218	多発性軟骨性外骨腫症
219	多発性嚢胞腎
220	多脾症候群
221	タンジール病
222	単心室症
223	弾性線維性仮性黄色腫
224	短腸症候群
225	胆道閉鎖症
226	遅発性内リンパ水腫
227	チャージ症候群
228	中隔視神経形成異常症／ドモルシア症候群
229	中毒性表皮壊死症
230	腸管神経節細胞減少症
231	TSH 分泌亢進症
232	TNF 受容体関連周期性症候群
233	低ホスファターゼ症
234	天疱瘡
235	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症
236	特発性拡張型心筋症
237	特発性間質性肺炎
238	特発性基底核石灰化症
239	特発性血小板減少性紫斑病
240	特発性血栓症（遺伝性血栓性素因によるものに限る。）
241	特発性後天性全身性無汗症
242	特発性大腿骨頭壊死症
243	特発性多中心性キャスルマン病
244	特発性門脈圧亢進症
245	特発性両側性感音難聴
246	突発性難聴
247	ドラベ症候群
248	中條・西村症候群
249	那須・ハコラ病

250	軟骨無形成症
251	難治頻回部分発作重積型急性脳炎
252	22q11.2欠失症候群
253	乳幼児肝巨大血管腫
254	尿素サイクル異常症
255	ヌーナン症候群
256	ネイルパテラ症候群（爪膝蓋骨症候群）/LMX1B 関連腎症
257	脳髄黄色腫症
258	脳表へモジデリン沈着症
259	膿疱性乾癬
260	嚢胞性線維症
261	パーキンソン病
262	パージャー病
263	肺静脈閉塞症／肺毛細血管腫症
264	肺動脈性肺高血圧症
265	肺胞蛋白症（自己免疫性又は先天性）
266	肺動脈低換気症候群
267	ハッチンソン・ギルフォード症候群
268	パッド・キアリ症候群
269	ハンチントン病
270	汎発性特発性骨増殖症
271	PCDH19 関連症候群
272	非ケトーシス型高グリシニン血症
273	肥厚性皮膚骨膜炎
274	非ジストロフィー性ミオトニー症候群
275	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症
276	肥大型心筋症
277	左肺動脈右肺動脈起始症
278	ビタミンD 依存性くる病／骨軟化症
279	ビタミンD 抵抗性くる病／骨軟化症
280	ピッカースタッフ脳幹脳炎
281	非典型型溶血性尿毒症候群
282	非特異性多発性小腸潰瘍症
283	皮膚筋炎／多発性筋炎
284	びまん性汎細気管支炎
285	肥満低換気症候群
286	表皮水疱症
287	ヒルシュブルグ病（全結腸型又は小腸型）
288	VATER 症候群
289	ファイファー症候群
290	ファロー四徴症
291	ファンconi 貧血
292	封入体筋炎
293	フェニルケトン尿症
294	フォンタン術後症候群
295	複合カルボキシラーゼ欠損症
296	副甲状腺機能低下症
297	副腎白質ジストロフィー
298	副腎皮質刺激ホルモン不応症
299	プラウ症候群
300	ブラザー・ウィリ症候群
301	プリオン病
302	プロピオン酸血症
303	PRL 分泌亢進症（高プロラクチン血症）
304	閉塞性細気管支炎
305	β-ケトチオラーゼ欠損症
306	パーチェット病
307	バスレムミオパチー
308	ヘパリン起因性血小板減少症
309	ヘモクロマトーシス
310	ペリー症候群
311	ペルーシド角膜辺縁変性症
312	ペルオキシソーム病（副腎白質ジストロフィーを除く。）

313	片側巨脳症
314	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群
315	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症
316	発作性夜間へモグロビン尿症
317	ポルフィリン症
318	マリネスコ・シェーグレン症候群
319	マルファン症候群
320	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー
321	慢性血栓性肺高血圧症
322	慢性再発性多発性骨髄炎
323	慢性瞬炎
324	慢性特異性偽性腸閉塞症
325	ミオクロニー欠神てんかん
326	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん
327	ミトコンドリア病
328	無虹彩症
329	無脾症候群
330	無βリポタンパク血症
331	メーブルシロップ尿症
332	メチルグルタコン酸尿症
333	メチルマロン酸血症
334	メビウス症候群
335	メンケス病
336	網膜色素変性症
337	もやもや病
338	モフット・ウイルソン症候群
339	薬剤性過敏症候群
340	ヤング・シンプソン症候群
341	優性遺伝形式をとる遺伝性難聴
342	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん
343	4p 欠失症候群
344	ライソゾーム病
345	ラスムッセン脳炎
346	ランゲルハンス細胞組織球症
347	ランドウ・クレフナー症候群
348	リジン尿性蛋白不耐症
349	両側性小耳症・外耳道閉鎖症
350	両大血管右室起始症
351	リンパ管腫症／ゴーハム病
352	リンパ脈管腫症
353	類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む。）
354	ルビシユタイン・テイビ症候群
355	レーベル遺伝性視神経症
356	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症
357	劣性遺伝形式をとる遺伝性難聴
358	レット症候群
359	レノックス・ガストー症候群
360	ロスモンド・トムソン症候群
361	肋骨異常を伴う先天性側弯症

※平成27年1月以降に2疾病、7月以降に16疾病、令和元年7月1日以降に1疾病が対象外となりましたが、すでに障害福祉サービスの支給決定を受けている方は引き続き利用可能です。

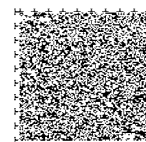


■障害福祉サービスの内容

〔自立支援給付〕

- 介護給付** 障害に起因する、日常生活上、継続的に必要な介護支援を提供します。
- 訓練等給付** 障害のある方が地域で生活を行うために、一定期間訓練的支援を提供します。

	サービス名	内 容
介護給付	居宅介護 (ホームヘルプ)	自宅で、入浴、排せつ、食事等の介護、調理・洗濯、掃除等の家事並びに生活等に関する相談、助言その他の生活全般にわたる援助を行います。
	重度訪問介護	重度の肢体不自由又は重度の知的障害もしくは精神障害により行動上著しい困難を有する障害者であって、常時介護を要する方に、自宅において入浴、排せつ、食事等の介護、調理、洗濯、掃除等の家事ならびに生活等に関する相談、助言その他の生活全般にわたる援助を総合的に行います。
	同行援護	視覚障害により、移動に著しい困難を有する人に外出時において、同行して移動の援護、排せつ及び食事等の介護その他外出時に必要な援助を行います。
	行動援護	自己判断能力が制限されている人が行動するときに、危険を回避するために必要な支援、外出支援を行います。
	重度障害者等包括支援	介護の必要性がとても高い人に、居宅介護等複数のサービスを包括的に行います。
	短期入所 (ショートステイ)	自宅で介護する人が病気の場合などに、短期間、夜間も含め施設で入浴、排せつ、食事の介護等を行います。
	療養介護	医療と常時介護を必要とする人に、医療機関で機能訓練、療養上の管理、看護、介護および日常生活の世話をを行います。
介護給付	生活介護	常に介護を必要とする人に、昼間、入浴、排せつ、食事の介護等を行うとともに、創作的活動又は生産活動の機会を提供します。
	施設入所支援	施設に入所する人に、夜間や休日、入浴、排せつ、食事の介護等を行います。
訓練等給付	自立訓練 (機能訓練・生活訓練)	自立した日常生活又は社会生活ができるよう、一定期間、身体機能又は生活能力の向上のために必要な訓練を行います。
	就労移行支援	一般企業等への就労を希望する人に、一定期間、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練を行います。
	就労継続支援 (雇用型・非雇用型)	一般企業等での就労が困難な人に、働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行います。
	就労定着支援	就労移行支援等の利用を経て一般就労をした人に対し、就労に伴う環境変化により生じる生活面の課題解決に向けた支援を行います。
	自立生活援助	障害者支援施設やグループホーム等から一人暮らしを希望する知的障害者や精神障害者などを定期的に訪問し、必要な助言や医療機関等の連絡調整を行うほか、利用者からの相談にも随時応じます。
	共同生活援助 (グループホーム)	共同生活を営むのに支障のない障害者につき、主として夜間において相談・入浴・排せつ・食事の介護、その他の日常的な援助を行います。
自立支援医療	従来の更生医療、育成医療、精神通院医療が統合されたものです。詳しい内容は、45、48 ページに掲載されています。	
補装具	障害者等の身体機能を補完・代替し、かつ、長時間継続して使用される義肢、装具、車いす等の購入・修理・借受け費の給付を行います。詳しい内容は、58 ページに掲載されています。	





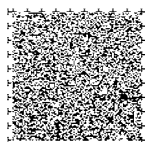
〔障害児通所給付〕

事業名	内容
児童発達支援センター	通所により日常生活における基本的な動作の指導や知識技能の習得支援、集団生活への適応訓練等を行います。 その他、発達・発育に関する相談事業を行います。
児童発達支援 (未就学児)	通所により日常生活における基本的な動作の指導や知識技能の習得支援、集団生活への適応訓練等を行います。
医療型児童発達支援	上肢、下肢または体幹の機能に障害のあるお子さんに対し、日常生活における基本的な動作の指導や知識技能の習得支援、集団生活への適応訓練および治療を行います。
放課後等デイサービス (学齢児)	授業の終了後、または学校の休業日に施設に通わせ、生活能力向上のために必要な訓練、社会との交流の促進、その他必要な支援を行います。
居宅訪問型児童発達支援	外出することが著しく困難な重度の障害のあるお子さんに対し、居宅を訪問し、日常生活における基本的な動作の指導や知識技能の習得支援、集団生活への適応訓練等を行います。
保育所等訪問支援	保育所等を訪問し、一般の児童との集団生活への適応のための専門的な支援、その他必要な支援を行います。

〔地域生活支援事業〕

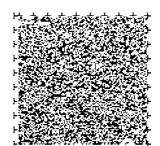
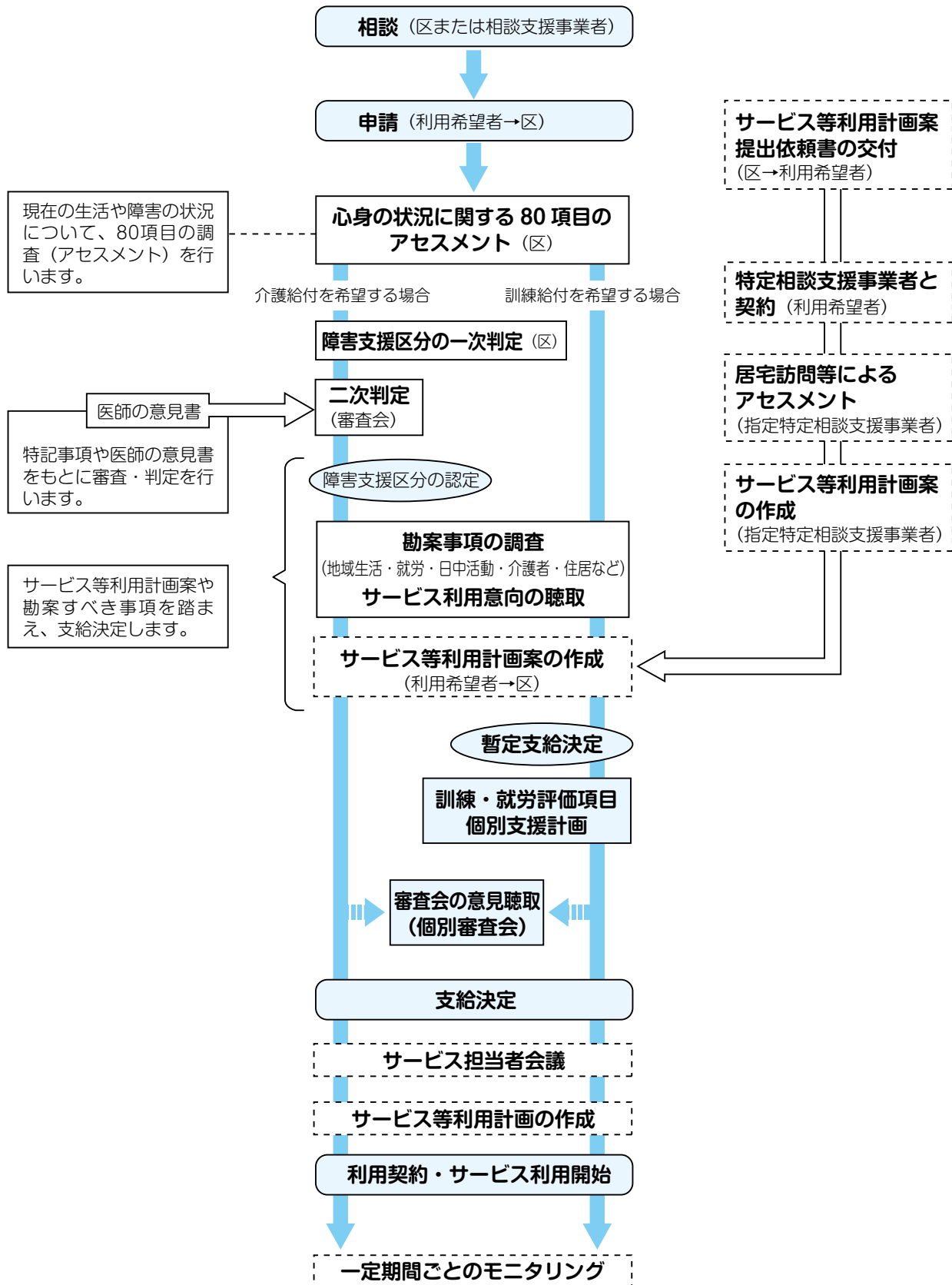
「地域生活支援事業」は、区市町村が創意工夫し、地域の特性や利用者の状況に応じて柔軟に実施することによって、障害者（児）の自立を支援する事業です。

事業名	内容	管轄・掲載ページ
相談支援事業	障害のある人、その保護者、介護者などからの相談に応じ、必要な情報の提供および助言その他の障害福祉サービスの利用支援や権利擁護のための支援を行います。	18
意思疎通支援事業	聴覚障害者等のコミュニケーションの確保と、情報保障のために手話通訳の派遣や要約筆記の派遣を行います。	65
日常生活用具の給付等事業	重度の障害者に、補装具以外の機器で、自立生活支援用具等の給付を行います。	59
移動支援事業	自立支援給付の対象とならないケースでの、外出時の移動を支援します。	65
成年後見制度利用支援事業	成年後見制度の利用が有効と認められる障害者に、成年後見制度の利用に要する費用等を支援又は助成することで、成年後見制度の利用を推し進めます。	22
地域活動支援センター機能強化事業	専門職員（精神保健福祉士等）を配置し、医療・福祉および地域の社会基盤との連携強化のための調整、地域住民ボランティア育成、障害に対する理解促進を図ります。	・精神障害者地域生活支援センター ・心身障害者福祉会館
その他の事業	・自動車改造費助成事業	87
	・自動車運転免許取得助成事業	86
	・巡回入浴サービス事業	65
	・ハウスクリーニング事業	66
	・住宅設備改善費給付事業	63
	・日中一時支援事業	66
	・救急代理通報システム事業	67



申請から利用までの流れ（障害者の場合）

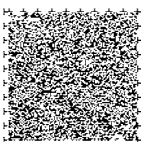
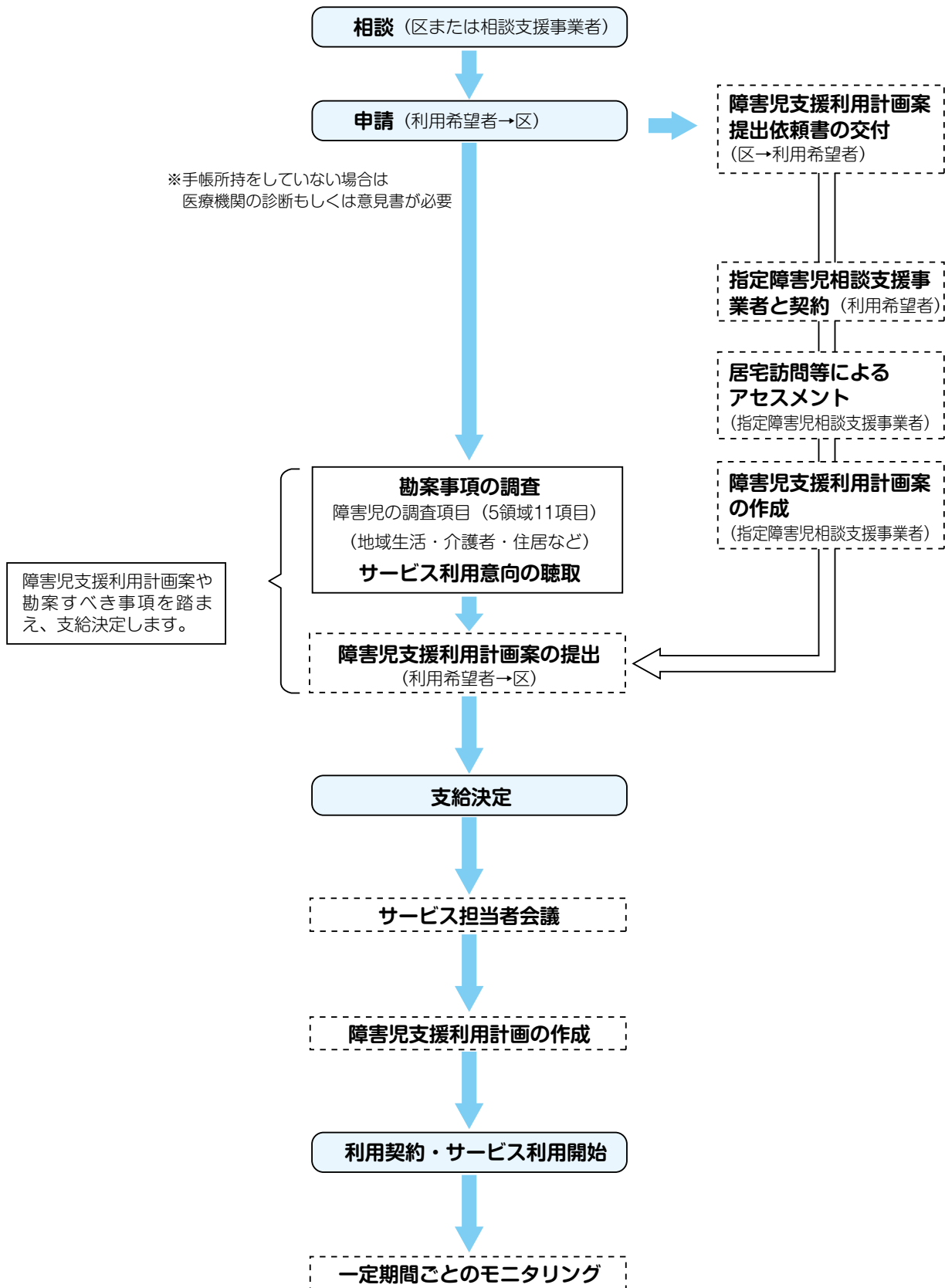
※区：品川区障害者福祉課





申請から利用までの流れ（障害児の場合）

※区：品川区障害者福祉課



■障害福祉サービスの利用者負担

利用者負担はサービス量と所得に着目した負担の仕組みとされ、その負担は所得等に配慮した負担（応能負担）とされています。利用者は、所得に応じて下記の負担上限月額まで負担します。利用したサービスにかかった費用の1割相当額の方が負担上限月額よりも低い場合は、1割相当額が負担額になります。

1 負担上限月額

【負担上限月額表】

所得区分		負担上限月額
生活保護	生活保護受給世帯	0円
低所得	住民税非課税世帯	
一般1	住民税課税世帯（所得割16万円（障害児（注）にあつては28万円）未満の者に限り、20歳以上の施設等入所者・グループホーム利用者を除く。）	【施設等入所者以外】 障害者 9,300円 障害児 4,600円 【20歳未満の施設入所者】 9,300円
一般2	住民税課税世帯（一般1に該当する者を除く。）	37,200円

●所得を判断する際の世帯の範囲

種別	世帯の範囲
18歳以上の障害者（施設に入所する18・19歳を除く）	障害のある方と配偶者
障害児（施設に入所する18・19歳を含む）	保護者の属する住民基本台帳での世帯

2 医療型障害児入所施設（20歳未満）の負担減免

医療型入所施設や療養介護を利用する方は、所得に応じた負担上限額を超える額が減免されます。

3 個別減免（低所得の方）

療養介護を利用する方は、負担上限額を超える額が減免されます。

4 高額障害福祉サービス等給付費

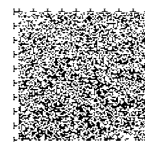
同じ世帯のなかで障害福祉サービスを利用する人が複数いる場合や、障害福祉サービスを利用している人が介護保険のサービスを利用した場合、補装具に係る利用者負担がある場合は、軽減前の負担上限月額を超えて支払った分を、高額障害福祉サービス等給付費として、後から償還払い方式により支給します。

5 補足給付

入所施設（20歳以上）を利用する場合、生活保護、低所得の方は、一定額が手元に残るよう、食費・光熱水費が軽減されます。

入所施設（20歳未満）を利用する場合、負担上限月額に応じて、一定額が手元に残るよう、食費・光熱水費が軽減されます。

グループホームの利用者（生活保護・低所得の世帯）が負担する家賃を対象として、利用者1人あたり、月額1万円を上限に補足給付があります。





6 食費実費負担の軽減

通所施設を利用する場合、生活保護、低所得、一般1（グループホーム利用者（所得割16万円未満を含む）の世帯の方には、食費実費（食材料費）、負担額が軽減されます。

7 生活保護への移行防止策

さまざまな軽減措置を行っても、定率負担や食費等の負担により生活保護の対象となってしまう場合には、対象とならない額まで負担上限月額を引き下げや食費実費負担の軽減を行います。

8 ホームヘルプ※利用者負担軽減【品川区独自の制度】

ホームヘルプ※利用者について、住民税課税世帯（所得割16万円未満（障害児の場合は所得割28万円未満））であれば、利用者負担が3%に軽減されます。

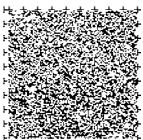
※居宅介護、重度訪問介護、同行援護、行動援護、移動支援

9 就学前の障害児の発達支援の無償化（令和元年10月から）

就学前の障害児への支援として、満3歳になって最初の4月から小学校に入学するまでの3年間は、児童発達支援、居宅訪問型児童発達支援、医療型児童発達支援、保育所等訪問支援、福祉型障害児入所施設、医療型障害児入所施設のサービスの利用者負担が無料となります。



区役所



介護保険と障害者施策について

介護保険制度とは、高齢者などの介護を社会全体で支えることを目的として、要介護状態に応じて必要なサービスを自分で選んで利用する制度です。

※介護保険と障害福祉サービス等とで共通するサービスは、介護保険が優先されます。

介護保険のサービスを受けられる方

65歳以上の方 (第1号被保険者) ※65歳の誕生日の前日から	寝たきり、認知症などで介護を必要とする状態（要介護状態）になったときや、家事や身じたくなど日常生活に支援が必要な状態になったときに、介護保険のサービスを受けられます。
40歳以上65歳未満の医療保険に加入している方 (第2号被保険者) ※40歳の誕生日の前日から	初老期の認知症、脳血管障害など老化を原因とする特定疾病によって介護や日常生活の支援が必要になったときに、介護保険のサービスが受けられます。 ※特定疾病は、下記の事項をご参照ください

特定疾病とは次の16疾病が定められています。

- (1) 筋萎縮性側索硬化症
- (2) 後縦靭帯骨化症
- (3) 骨折を伴う骨粗鬆症
- (4) 多系統萎縮症
- (5) 初老期における認知症
- (6) 脊髄小脳変性症
- (7) 脊柱管狭窄症
- (8) 早老症
- (9) 糖尿病性神経障害、糖尿病性腎症および糖尿病性網膜症
- (10) 脳血管疾患（外傷性を除く）
- (11) 進行性核上性麻痺、大脳皮質基底核変性症およびパーキンソン病
- (12) 閉塞性動脈硬化症
- (13) 関節リウマチ
- (14) 慢性閉塞性肺疾患
- (15) 両側の膝関節または股関節の著しい変形を伴う変形性関節症
- (16) がん末期

窓口 高齢者福祉課（高齢者支援第一・二係） 電話 5742-6729・6730 FAX 5742-6881

